

Contents

■特集 (仮称)小谷城スマートIC	2~5P
■国民健康保険料の料率決定	6・7P
■税	8P
■公共交通	9P
■委員・調査員募集	10P
■職員など募集	11P
■行政相談	12P
■高校再編、各種イベント	13P
■ほつとにゅ~す	14・15P
■市政の動き、年金	16P
■環境	17P
■お元気ですかなど	18P
■人権、農政	19P
■介護サポーター講座、認知症	20P
■健康関係	21P
■児童手当、福祉	22P
■文化情報	23P
■多文化共生、交通安全	24P
■ながはまの文化財	25P
■インフォメーション	26・27P
■裏表紙 ながはま百景、SMILE	28P

今月の表紙

びわ湖長浜ツーデーマーチ

5月12日(土)と13日(日)の二日間にわたり開かれたウォーキングイベント「びわ湖長浜ツーデーマーチ」。

湖北の豊かな自然や歴史文化を歩きながら楽しんでもらうとともに、参加者同士の交流や健康づくりを目的に開かれているもので、今回で20回目を数えます。

今年は、「みんなが知ってる琵琶のうみ、始めて歩く出会いのまち」をテーマに開催され、北は北海道から南は鹿児島まで、全国各地から2日間で、およそ4200人が参加しました。

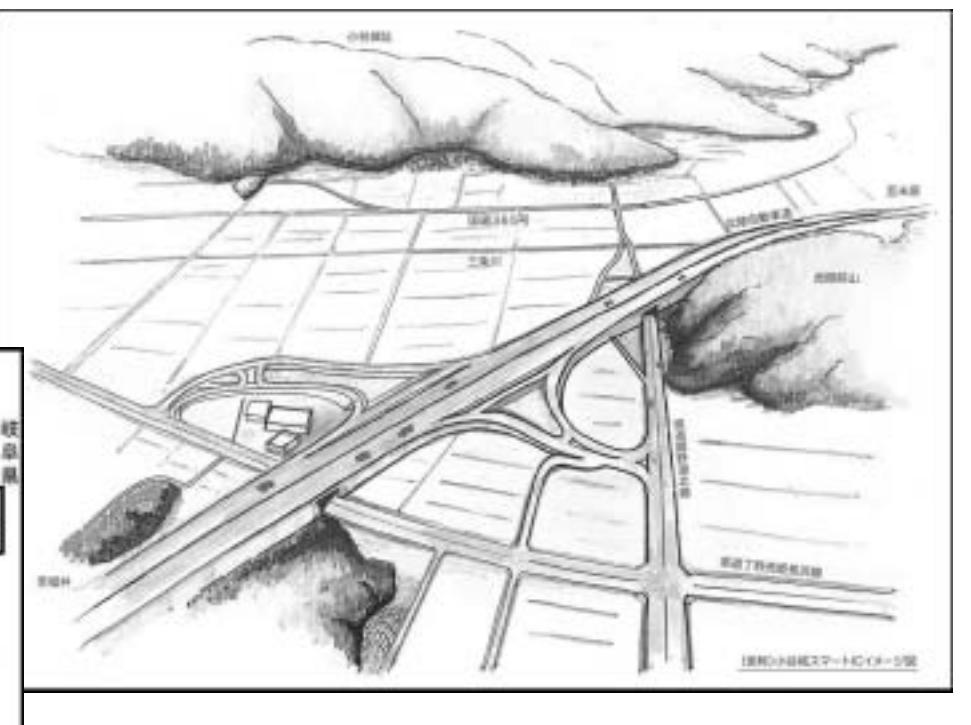
皆さん湖北の自然や名所旧跡、雄大な琵琶湖などを楽しみながら、それぞれのペースで歩みを進めていました。

平成29年春
供用開始予定!

(仮称)小谷城スマートインターチェンジ

「スマートICから広がる夢と希望のまちづくり」
決定!

地域の皆さんの利便性の向上、新たな産業の立地、観光振興の期待を抱き、長年要望し続けてきた小谷地域へのスマートインターチェンジ(以下、スマートIC)。北陸自動車道と県道郷野湖北線・県道丁野虎姫長浜線とを連結する許可が4月17日付で国土交通大臣からあり、開通に向けた取り組みがスタートします! ここでは、スマートICの概要や地域の皆さんのスマートICの設置に寄せる思いを紹介します。



1. 供用開始目標 平成28年度(平成29年春)
2. 計画交通量 2,000台/日
3. 利用可能車種 ETC搭載車全車種
4. 接続道路(福井方面)一般県道 郷野湖北線
(米原方面)一般県道 丁野虎姫長浜線
5. 事業主体 滋賀県

【知事よりメッセージ】

かねてより検討を進めていた小谷城スマートICですが、連結許可があり大変嬉しく思っています。このICは、観光や産業振興にも大いに貢献してくれるものと期待しております。

今後は、中日本高速道路株式会社との調整を進め、長浜市の協力を得て整備を推進してまいります。

(仮称)小谷城スマートICは本線直結型
スマートICには、SA・PA内に接続か所があるSA・PA接続型と、高速道路本線へ直接アクセス道を接続させる本線直結型があります。

(仮称)小谷城スマートICは本線直結型となります。スマートICは本線直結型となります。

スマートICって何?



※ETC…Electronic Toll Collection Systemの略。車載器と料金所のアンテナが無線で交信することで、通行料金を自動的に精算することができる仕組みです。車が料金所をスムーズに通過でき、渋滞の緩和に大きく貢献しています。

スマートICは全国にどのくらいあるの?
現在、供用中のものは全国で61か所、事業

スマートICができると、何かいいことがあるの?
およそ14kmあった木之本IC(長浜IC)のちょうど中間点にスマートICができることが、より、高速道路の利用が容易になり、通勤時間の短縮、渋滞解消のほか、観光客の増加、産業立地の促進、災害対策など様々な面で効

果が期待できます。